

委員会審議		令和3年7月26日	
申請者		病理診断部長	南 優子
1		置換型増殖を伴う非粘液産生性の肺腺癌における浸潤の形態学的特徴の定義	
研究の概要	<p>概要</p> <p>(1) 目的 この研究の目的は、International association for the study of lung cancer: IASLCの肺病理医グループによる浸潤サイズの測定の精度を評価し、浸潤領域と非浸潤領域を区別するための基準を確立するために使用できる腫瘍の組織学的特徴を特定する。</p> <p>(2) 対象及び方法 1) 対象 2011～2016年に茨城東病院で肺腺癌(非粘液産生性)の手術を行なった症例かつ、研究者が浸潤の測定にふさわしいと考えた症例</p> <p>2) 方法 症例のスライドをHE、EVG染色、およびCK7免疫組織化学的染色で染色し、筑波大学附属病院病理部でスライドをバーチャルスライドとして取り込む。このスライドは匿名かされ、振り分けられた番号を用いて表示する。筑波大学附属病院病理部のサーバーに保存し、オンラインで浸潤や組織学的評価を行う。システムの作成はフロンティアシステム株式会社(水戸、茨城、日本)に依頼した。このシステムを用い、IASLCに所属する病理医27人で評価を行う。</p> <p>(3) 実施場所及び実施期間 筑波大学附属病院病理部 承認後より2023年3月31日</p>		
判定	承認	本審査は全員一致で承認された	